

# ITハウスレター

## 平成21年度 活動実績報告

発行責任者 荒井 正之  
発行日:平成22年6月23日

2008年6月から活動を始めたITハウスも発足から丸2年が経過しました。今回のITハウスレターでは、昨年度のITハウスの活動実績について報告いたします。また、ITハウスに関するアンケートの結果も合わせてお知らせします。

### 2009年度 活動実績

ITハウスでは、主な業務として「ITサポート」、「基幹ネットワーク管理」、「IT啓蒙活動」の3つの業務を行っています。2009年度の活動実績は以下のとおりでした。

#### ○ITサポート

ITハウスでは、ITハウス窓口(ITラボ棟102)にてIT相談を受け付けています。

2009年度にITハウスが受けた相談に対するサポート業務の実績は次の通りでした。相談件数は696件で、2008年度の422件よりも65%増加しました。相談件数のうち、4分の3は教職員からのものでした。学生にはITハウスがまだよく知られていないようなので、もっと知ってもらう努力が必要と思われます。

#### ITサポート業務 (相談・作業件数)

2009年度 総件数  
相談件数 : 696件  
作業件数 : 1259件

#### その他

■2009年4月に学習支援室からPCのリプレースを依頼され、PCのセットアップ(初期設定、アプリケーション等のインストール)、プリンタの設定を実施しました。

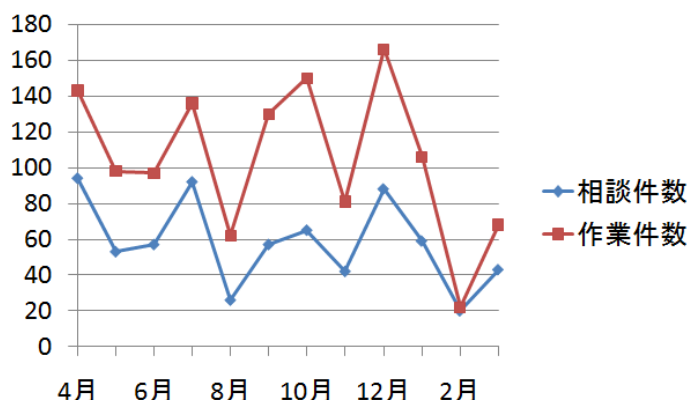
■2009年8月に就職資料室からPCのリプレースを依頼され、PCのセットアップ(初期設定、アプリケーション等のインストール)、プリンタの設定、無線LANネットワークの構築を実施しました。



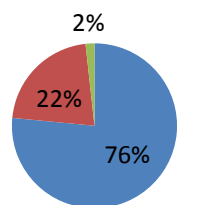
■学習支援室  
PC 3台  
プリンタ 1台

■就職資料室  
PC 15台  
プリンタ 2台

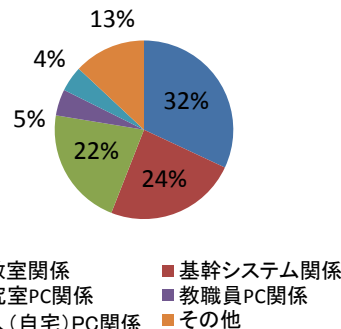
#### <2009年度 月毎のサポート件数>



#### <相談者 内訳>



#### <相談内容 内訳>



#### ○基幹ネットワーク管理

学内の基幹ネットワークや主要なサーバの管理や運用の支援を行っています。

2009年度は、学内LANとインターネットの接続部周りで異常が発生していることを把握し、あらかじめ調査を行っていたことで、接続部の機器(ロードバランサ)が故障して外部との接続が途絶えてしまった際にも、迅速に原状回復することができました。また、インターネットへ接続するトラフィックの監視を行い、一部のユーザが大量のトラフィックを発生させないよう指導する等の活動も行っています。

## ○啓蒙活動

啓蒙活動として、プログラミングコンテスト、セミナー等の企画や運営のお手伝いをしています。

### ■プログラミングコンテスト

2009年11月7日(土)の学園祭1日目に、恒例となった「**帝京大学宇都宮キャンパスプログラミングコンテスト2009(pcon2009)**」が行われました。宇都宮キャンパスが主催、ヒューマン情報システム学科とITハウスが企画・運営を行い、新日鐵ソリューションズ様にご後援頂きました。今年は9つのチーム/個人からエントリーがありました。

また、それに先立つ2009年9月13日(日)の理工系体験イベントの日に、はじめての試みとなる

「**高校生プログラミングコンテスト2009(pcon-high 2009)**」が行われました。こちらも宇都宮キャンパスが主催し、ヒューマン情報システム学科とITハウ



スが企画・運営を行いました。3つの高校から全部で4チームのエントリーがありました。

結果は、pcon-high2009で優秀賞を獲得したチーム「For Kids」がpcon2009でも優秀賞を獲得しました。

### ■MATLAB / Simulink 入門セミナー

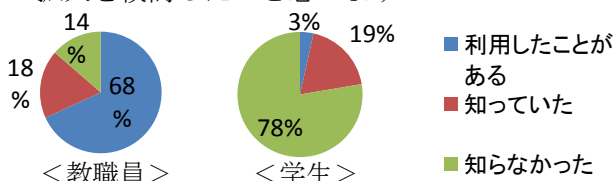
2010年3月11日(木)に、数値解析ソフトMATLAB / Simulink 入門セミナーが大学院棟講義室およびCL教室で開催されました。これは本キャンパスにてMATLAB/Simulinkライセンスを購入したことを受けて行われたものです。主催はヒューマン情報システム学科、機械精密システム工学科、航空宇宙工学科、理工学研究科およびITハウスで、教職員21名、学生17名、計38名の参加があり、盛会でした。

## アンケート

ITハウスでは、今年の4月下旬から5月中旬にかけて全教員と一部の学生を対象にアンケートを実施しました。このアンケートはITハウスの活動がどのくらい知られているかの調査と、より一層のサービス向上を目的として行われたものです。アンケートを行う際に、目的等に関する説明が不十分でした。ここにお詫び申し上げます。結果の概要を以下に示します。

教職員は、ITサポート・相談に関する質問に対して「利用したことがある、知っていた」との回答があわせて85%にのぼり、認知度は高いことが分かりました。また「ITハウスのサポートには大変感謝しています。前任地ではIT相談をしてくれる所がなかったのが大変不便に思っていました。このようなITサポートをして頂けるのは帝京大学の大きなPRポイントであると思います。もっと広報したらどうでしょうか。」というコメントを頂きました。

一方、学生においてはITハウスの認知度が低く「ITハウスの存在をこのアンケートを通じて初めて知った」「ITハウスをもっとどんなものか分かるようにしてほしい。」といった声を多く頂きました。前ページにおける、ITサポート相談者内訳での割合が低いことにも関係しており、今後学生へのフォロー拡大を検討したいと思います。



◎その他に頂いたコメントの一部を以下に記します。

#### ■教職員

・学内基幹インフラの対応に感謝申し上げます。トラブルが起きた時の被害の大きさを考えると学内基幹インフラ系の業務を主体として取り組んで頂けると良いと考えております。

・ITハウス業務とLT開発室業務の分担があまりよく理解できていません。CL教室のトラブルは教務に申し出ればよいのでしょうか？

・学内で利用されているソフトの標準化ができると効率的だと思います。

#### ■学生

・構内無線LAN利用についての要望

(エリア拡大、タイムアウト時間の延長など)

・CL教室の開放時間をもう少し長くしてほしい。

・プログラミング言語の勉強会を開催してほしい。

## おわりに

▼2009年度は相談件数が2008年度よりも65%増えたことにより、とても忙しい1年でした。ITハウスレターの発行やセミナーの開催などが思うようにできませんでした。また、アンケートの結果から、学生の中にITハウスの存在自体がまだよく知られていないことがわかりました。▼2010年3月より、パート職員がITハウスに加わりました。主にITハウスでの相談受付窓口や事務作業を担当しております。

▼2010年度は、啓蒙活動に力を注ぎ、学生にもっとITハウスの存在を知ってもらえるように活動していきたいと考えています。

## ITハウス窓口

時間：月曜日～金曜日10:30から18:00

(11:30から12:30の間は昼休みです)

場所：ITラボ102

電話番号：内線6090

メールアドレス：support@it-house.teikyo-u.ac.jp

WebサイトURL：http://www.it-house.teikyo-u.ac.jp/

メンバー：荒井正之 佐々木茂 盛拓生 近藤直樹 大森康司 小柳典子

外部委託業者：鈴木崇 (SMATグループ) 奈良部英男 (リンクス)